

令和3年度第2回協和地域協議会会議録

令和3年8月20日

協和地域協議会

令和3年度第2回協和地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■協議	
(1) 地域の課題(検討)について	3
(2) 協和地域の拠点施設について	5
■報告	
(1) 地域公共交通第4期交通計画(協和地域)について	9
(2) 地域枠予算申請状況について	9
(3) 協和地域の行事等について	10
■質疑応答	10
■その他	10
■閉会	11

令和3年度 第2回協和地域協議会 会議録

■日 時：令和3年8月20日（金） 午後3時

■会 場：協和庁舎4階大会議室

■出席委員：10名

伊藤 慎一、武藤 秀一、武田 春樹、武藤 利雄、
奥田 聖名子、伊藤 泰子、千葉 勝俊、斉藤 陽子、
茂木 靖雄、茂木 美竹

■欠席委員：4名

加藤 久則、加藤 弘栄、今野 珠希、佐藤 幸雄

■出席職員：8名

堀江 孝明（協和支所長）、今 辻子（市民サービス課長）、佐川 悦章（農林建設課長）、
阿部 成吾（協和公民館長）、加藤 薫（西仙北・協和建設水道事務所長）、
太田 敬（市民サービス課参事）、佐藤 恵（同左）
佐々木 達也（地域活性化推進室副主幹）

■次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議録署名委員の氏名
- 4 協議
 - (1) 地域の課題(検討)について
【提案内容】 空き家バンクについて
 - (2) 協和地域の拠点施設について
- 5 報告
 - (1) 地域公共交通第4期交通計画（協和地域）について
 - (2) 地域枠予算申請状況について
 - (3) 協和地域の行事等について
- 6 その他
- 7 閉 会

(午後 3 時 0 0 分 開会)

○事務局（地域活性化推進室） 佐々木副主幹

本日は大変お忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。
ただいまから第 2 回地域協議会を開会いたします。
主催者を代表しまして武藤会長がご挨拶申し上げます。

○武藤利雄会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんにちは。本日はこの暑い中、またお忙しい中地域協議会に出席いただきありがとうございます。

今年はお盆前まではとても暑い日が続き、お盆が過ぎいよいよ涼しくなってきたと思った矢先にまたこの暑さで、体調管理には皆さんも是非気を付けていただきたいと思います。

この暑さも異常気象と言えますが、西日本の 10 日間も続く大雨被害については、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

また新型コロナウイルスの感染も拡大しており、今朝の新聞では国内で約 25,000 人、県内では 39 人と非常に憂慮すべき状況となっております。我々地域協議会や各地域振興協議会も年度当初からの事業計画を立ててはいるわけですがそれも思うようにできず、中止や延期となっている状況でしてその面からも一日も早くすべての年代にワクチンが行き渡り収束することを願うばかりです。その時に備え本日の会議も皆様から色々な意見を出していただき今後の市政に反映させ、この地域の活性化につながるようなものにできればと思いますのでなにとぞよろしく申し上げます。

○事務局（地域活性化推進室） 佐々木副主幹

ありがとうございました。

本日は委員定数 14 名中 10 名と 2 分の 1 以上の方が出席されておりますので、大仙市地域自治区設置等に関する条例第 8 条第 3 項の規定により会議は成立していることご報告いたします。

この後は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第 8 条 4 項の規定により、武藤会長が議事進行を務めます。

○会長

次第に入る前に「会議録署名委員の指名」をさせていただきます。

会議録署名委員には、茂木靖雄委員と斉藤陽子委員をお願いします。

それでは、次第に従い進めてまいります。

協議事項(1)「地域の課題（検討）について」事務局より説明願います。

○事務局（地域活性化推進室） 佐々木副主幹

【(1)地域の課題(検討)について】説明 協議資料1

○会長

ありがとうございました。

こちらの提案は昨年度第4回地域協議会において委員より提案いただいたものですが、事務局からの説明にあったとおりこれについて自主的審議とするか否かについて協議していただきたいと思います。委員から意見や質問等ありましたらお願いします。

○支所長

補足説明として、資料には検討するうえでの懸案事項、事務局案がありますが、大仙市では本年度より移住定住促進課という課が発足し、空き家対策、空き家を活動した企業誘致等も計画しております。ただ登録できるような優良物件が出てこないのが実情のようです。

また、このコロナ禍によりテレワークのレンタルスペースとして宴会場を改装し貸し出すといったことも大曲地区の企業で始めているなど提案にあるようなことも少しずつ実施されているところであります。

協和地域を限定して行うとすれば、現在市の空き家バンクにはつい最近荒川地区の平屋が空き家バンクに登録されましたが、前述のとおり新しく、きれいな物件が条件であったりするとなかなかバンクに登録される物件も少なく、さらに売買が条件となるとますますバンクを利用する人が少なくなってしまう。また事業所、企業での活用についてですが、協和地域にある製造会社では既に外国人労働者の住まいとして空き家を活用しているという事例もありますが、協議会として企業にアプローチするのも様々な面で難しいところがあるのが実情です。

以上の点を踏まえご検討下さるようお願いいたします。

○会長

ありがとうございました。支所長からの説明のとおり、バンク登録への条件や所有者の希望によりなかなか契約につながらないといったこともあるようです。ただ空き家対策も喫緊の問題でありますので協議会としても検討は必要かと思えます。ご意見等ありましたらよろしくようお願いいたします。

○武田春樹委員

空き家問題は全市的な問題であり、協和地域だけの問題ではないと思いますので本庁担当課にてきちんと物件、要望など網羅し対策を講じていただければと思いますので、この提案は自主的審議としないというのが私の意見です。

また要望ですが、市の空き家バンクホームページを見たことがあるのですが、空き家の物件数が4件しかなく内容も中古物件の紹介サイトのような感じでした。もう少し移住定住を目的とした観点からホームページを考えてほしいと思います。また資料の空き家の軒数はいつ時点の数値でしょうか。私の町内だけでも13軒と年々増えております。担当部署でどのような調査を行っての数値か分かりませんが、各支所で現地調査するなど情報の正確さ、迅速さなど考えてほしいと思います。

○伊藤慎一委員

私も自主的審議としないという考えです。

しかし資料の懸案事項に書かれている、空き家を活用することで協和地域へのメリットがあるのかという意見について、私はあると思います。

ただ、利用する方にとってメリットがあるかが重要だと思いますが、それは低いと思います。どうしてもこの地域は立地的に中途半端なところだと思います。例えば、外国人就労者の集団生活の場として利用してもらうというのは立地的に秋田市、大仙市中心部の中間に位置していることを強みにできるのではないかと考えます。

空き家対策については空き家の持ち主、利用したい方双方のメリットを考えて行っていくべきだと思います。

○会長

ありがとうございました。

自主的審議とするか検討したいと思いますが、自主的審議としないという意見がありました。他に意見などありませんか。

それでは今回の提案は自主的審議としないことでよろしいでしょうか。

○各委員

異議なし

○会長

審議しないというご意見が多数ですので、今後は市の空き家対策に関する方針に沿ってこの問題に取り組んでいただきたいと思います。この案件は審議終了としたいと思います。

次に(2)協和地域の拠点施設について事務局より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室） 佐々木副主幹

【(2)協和地域の拠点施設について】説明 協議資料2

○会長

ありがとうございました。

本来であればアンケートに回答いただいた皆様から説明していただくところでしたが、会議時間の都合から補足説明がある方いましたらお願いします。またこれらいただいた意見を集約し今後の事業に反映させていきたいと思えます。

なければ他の委員の皆様で何か質問ありましたらお願いします。

○支所長

補足説明させていただきます。

まずこの彩色千輪とは花火用語でして資料に説明ありますとおり各地域を花火に見立て、8地域それぞれ活性化策を講じ市全体が大きな花火のようになるよう考えられたものです。

事務局レベルでの打ち合わせでは道の駅などを拠点とする意見がありましたが、市長協議の際道の駅については別にテコ入れすべきとの意見がありました。協和道の駅については先般防災道の駅に指定されたため、今後国からの助成等で整備、拡充し利用客の増加に努めていければと思います。

今回アンケートで協和市民センター『和ピア』という意見が多かったわけですが、先日事務局で打ち合わせした際も『和ピア』が良いという意見でした。

また、事業内容については子供に関する意見が多かったことから子供を集め賑やかなまちづくりにつながる事業、施設にしてはという考えになり様々な意見が出されました。

来年度より『地域の魅力再発見事業』に代わる事業として良いものにしていきたいと思えますので委員の皆様からも活発なご意見お願いいたします。

○茂木美竹委員

今日の説明を受けて、このコロナ禍で会議時間のことも考えなければならぬ中で本日の会議でどこまで決められるものかと考えていました。

事前に資料を確認し、奥田委員のまほろば唐松能楽殿一帯を活用した事業について、良いアイデアだと思いました。事業目的には1つの拠点施設を選定とありますが、『和ピア』と能楽殿を一帯に考えてはどうでしょうか。

『和ピア』もハード面にとっても優れた施設だと思いますが、能楽殿は他市町村には無い施設ですし、近くには唐松神社や唐松岳といった歴史的価値、重みのあるスポットがありそこも協和の強みになると思います。組み合わせるこ

とで事業展開が広がるのではないのでしょうか。例えば和ピアから唐松岳の間を歴史ガイドの説明を聞きながらウォーキングをするなどもできると思います。

そしていつかは提案にありました能楽殿で結婚式をして、唐松神社で授子安産のお参り、子供ができたなら和ピアで知育や体を動かす遊びをさせるといった、結婚から子育てまでのライフステージをこの一帯でできるような場所にできれば活性化に繋がるのではないのでしょうか。

○会長

ありがとうございました。茂木委員から『和ピア』を拠点として能楽殿、唐松岳、唐松神社をマッチングして協和の良さを発信できる地域にしてみたらという意見でした。他にご意見などありませんか。

この提案と茂木委員からの意見を基に事務局で事業の計画を作成していただければと思いますがいかがでしょうか。

○支所長

能楽堂、唐松岳一帯について歴史的価値もある場所ですので支所としてもテコ入れしていきたいと考えておりました。『和ピア』と能楽殿を一帯にするという案については職員間でも思い浮かびませんでしたので計画に反映させていけるよう検討したいと思います。

○会長

アンケート結果、意見、事務局の説明などありましたが、今日はどこまで詰めていければ良いですか。

○支所長

今回のアンケートの他にも皆様からご意見をいただき集約し、基本的な構想、どのような事業を展開していくか事務局で検討したいと思います。来年度に向け、市長ヒアリングなどの準備の都合もありますので、本日は様々な意見を出し合ったうえで拠点となる施設を決めていただければありがたいです。

○会長

分かりました。事務局から要望ありましたとおり、まずは拠点となる施設を決めたいと思います。多数決で決めるような案件ではないと思いますが、今回提案いただいた施設で最も多かったのは『和ピア』でしたがどう思いますか。

○茂木美竹委員

もしよければ皆さんどのようにお考えなのか2分程度でも意見をもらってはどうか。それを基に拠点施設を決めてはいかがでしょう。

○会長

分かりました。それではすでにアンケートいただいた方も含め順番にご意見をいただきたいと思います。伊藤慎一委員からお願いします。

○伊藤慎一委員

私も今回のアンケートで『和ピア』と回答しました。私は『和ピア』の管理人をしております。本日出席の館長の前で話しづらいですが、老朽化が進み色々なところが修繕、改修が必要な状態です。電球切れのところが数か所あります。使用できないトイレが2か所あります。和式トイレです。駐車場の街灯が点きません。このような状況ですので拠点施設として機能できるよう検討していただければと思います。

○武藤秀一委員

アンケートで道の駅と回答していたのは私だけでしたが、いずれどこの施設でも活性化に繋がる事業を検討いただければと思います。

○武田春樹委員

『和ピア』との意見が多いようですが、私は奥田委員から提案あった唐松能楽殿、唐松岳を含めたもので計画を進めてはと思います。子供から若者も集めたい事業を計画できればと思います。

○奥田聖名子委員

私が能楽殿と提案したのは「もったいない」という思いからです。近所に住んでいて犬の散歩や昔は子供を遊ばせたりしたところなのですが、唐松神社の参拝客も案内看板があるにも関わらず素通りしてしまうそうです。

『和ピア』でしたら、集客能力が高くイベントを開けば人は集まると思いますが、能楽殿についてはせっかくあのような立派な建物があるのですから、人を集めるイベントを計画し能楽堂を活かして欲しいという考えから提案させていただきました。

○伊藤泰子委員

私も拠点施設を一つにという考えでなくとも良いのではと考えます。能楽堂をサブ拠点にという考えでも良いかと思います。

以前新聞で幼いころにふるさとの良さや素晴らしいところを見たり聞いたり触れてきた子供は地元への定着率が高いという大学の研究結果が掲載されていました。

以前中学生から地域活性化のアイデアを集めてコンテストを行ったことがあります。その時も独特な発想に驚かされた記憶があります。

協和にも歴史的な所がたくさんあります。例えば小・中学生からボランティアガイドになっていただき、地元の歴史を学んでもらい、夏休みなど長期休暇中に案内してもらうようなイベントを企画できれば、子供の地域学習の機会と『和ピア』などが集いの場になり、加えて協和地区の話題作り、地域内外の方の集客に繋がるのではないのでしょうか。

高齢者については各地域でサロンなど開かれボランティアの参加も盛んですが、子どもの活動に関してはあまり盛んではないようで、特に協和地域は活発ではない方だと感じています。西仙北地域など活動されているところを参考にさせていただければと思います。

○千葉勝俊委員

拠点施設を考えるとということですが、事務局職員のような方がいなければならぬのではないのでしょうか。それを考えると能楽殿ではなく『和ピア』を中心にイベントを企画し他の施設に波及していくという形にすればよいと思います。

○斉藤陽子委員

これまでも自主的審議の案件として提案してきましたが、今回はコロナウィルス感染対策を考えながら事業について提案させていただきました。

皆さんのアンケートを拝見して、奥田委員の提案については別事業として行ってもよいのではないかと思います。県内唯一の本格的能楽堂であるので活用しないのは『宝の持ち腐れ』だと思います。茂木美竹委員のおっしゃるとおり拠点として範囲を広げるのも良いかと思います。市当局の皆さんにはぜひ事業実現に向かっていただければと思います。

○茂木靖雄委員

私も『和ピア』を拠点として提案しました。スタッフ、職員が常駐していること、人材を確保しやすい環境にあると思ったのが理由です。

能楽殿についてですが、能公演と愛好者のカラオケ大会など年に数回しか使われていない状況かと思えます。能楽殿前の芝生広場もさほど使用されていないと思います。まさに宝の持ち腐れではないのでしょうか。

それに『和ピア』への小中学校の関わりですが、部活動でテニスコートに来たり、ホールで勉強したりするくらいです。協和地区の史跡などを勉強する場として活用していただければと思います。

それらを組み入れて事業を計画していただければと思います。

○会長

拠点として1つに絞れば『和ピア』という意見が多かったと思います。周辺には体育施設もありますので定期的なイベントを計画すれば活性化に繋がると思いますし、唐松神社、能楽殿なども組み入れ子供たちに郷土の歴史、財産を継承していけるような事業を展開できればという意見もありました。

本日委員の皆様の見解として『和ピア』が多かったということで『和ピア』を拠点とすることで、事業計画については皆様からいただいた見解を集約し事務局にて計画案を策定していただければと思いますがいかがでしょうか。

○各委員

異議なし

○支所長

ご意見ありがとうございました。委員の皆様からの見解を今一度精査集約し10月の市長ヒアリングで評価もらえるものにしたいと思います。

○会長

よろしく申し上げます。それでは次に報告案件(1)地域公共交通第4期交通計画(協和地域)について市民サービス課今課長より説明をお願いします。

○市民サービス課 今課長

【(1)地域公共交通第4期交通計画(協和地域)について】 説明 報告資料3

○会長

ありがとうございました。次に(2)地域枠予算申請状況について説明をお願いします。

○事務局(地域活性化推進室) 佐々木副主幹

【(2)地域枠予算申請状況について】説明 報告資料4

○会長

ありがとうございました。新型コロナウイルス感染状況により思うように行えない状況となっておりますが事務局に質問です。もし新規に事業を計画し申請するとすれば期限などあるでしょうか。

○支所長

地域枠予算の執行状況について当初計画していたもので既に中止となり執行できないものが出ております。特に市民主導型については数件執行できない

状況となっております。予算的には新規事業に対応することは可能ですので新規事業、イベントの申請希望の際はご相談していただき事業内容の審査をさせていただきますと思います。

○会長

分かりました。次に(3)協和地域の行事についてご報告をお願いします。

○支所長【(3)協和地域の行事等について】説明 報告資料5

○会長

ありがとうございました。

次にその他として委員の皆さんから何かありましたらお願いいたします。
各課長から連絡等ありましたらお願いします。

○西仙北・協和建設水道事務所 加藤所長

主な事業の進捗についてご報告いたします。

協和・河辺線舗装工事について6月に発注し工事中です。

葎沢・前田・中村線法面補修設計業務、半仙歩道橋補修設計業務、合貝跨線橋補修設計業務は発注済みで年度内の完成を目指しております。工事については優先順位などを考慮し来年度に実施する予定です。

南部水道管更新工事は発注済みで年内の完成を目指しております。

平成29年豪雨による淀川地区3つの橋架け替えに伴う上下水道管敷設工事は発注済みで、橋工事の進捗状況により実施予定です。

雄物川堤防工事に伴う小平地区上下水道管敷設工事については国土交通省と協議し適切な時期に発注する予定です。以上です。

○市民サービス課 今課長

9月21日から30日まで秋の交通安全運動が始まります。大仙市でも高齢者の事故が増えておりますし、日も短くなってきておりますので委員の皆様からも注意喚起の方よろしくをお願いいたします。

次に道の駅についてです。現在協和振興開発公社で指定管理していただいておりますが、6月に行われました指定管理者選定委員会において令和4年度から5年度も継続することで承認いただきましたのでご報告いたします。

○農林建設課 佐川課長

庄内地区にある蓄養殖施設について、現在のコロナ禍による県外をまたぐ活動自粛が要請されている状況のためか屋外にある釣り堀への来客が増加しており

ます。そこで急遽テントを張り休憩スペースを増設しました。委員の皆様からもコロナ感染対策を万全にしてお越しいただくよう周知方お願いいたします。

有害鳥獣駆除として熊の捕獲状況について、8月20日現在17頭が捕獲されております。昨年同時期に比べ7頭多い状況です。秋に入り山菜採りシーズンに入りますが気を付けてくださるようお願いいたします。

○阿部 公民館長

本日の彩色千輪プロジェクトについての協議において『和ピア』を拠点に進めることとなりましたので、今後ハード面も含め計画、準備の方進めて参りたいと思います。

公民館事業としてふるさと探訪ツアーという年5回の事業を企画し7月29日に1回目を行っております。今後も協和地域内の歴史的な場所、名所を探訪する予定であります。協和地域の皆様にも新たな発見があるかもしれませんので参加くださるようお声掛けお願いします。

11月11日に文化財防火訓練を唐松神社にて行います。協和小学校の協力もいただき実施する予定です。

○会長

事務局からはありますか。

○事務局（地域活性化推進室） 佐々木副主幹

次回の開催日は12月上旬を予定しておりますが、それ以前に開催する必要がある場合もありますので、その際は会長とも相談のうえご連絡いたします。

○会長

それでは以上をもちまして、第2回協和地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後4時35分閉会)

協和地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

齊藤 陽子

茂木 靖雄